

国見町 橋梁長寿命化修繕計画



徳江大橋

令和4年11月

福島県伊達郡国見町

— 目 次 —

I. 様式1-1

※ () は「道路メンテナンス事業補助制度」
における補助要件

1. 長寿命化修繕計画の目的	1	—国土交通省— インフラ長寿命化 基本計画における記載事項
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁	3	1. 対象施設
3. 健全度の把握及び日常的な 維持管理に関する基本方針 (・老朽化対策における基本方針) (・新技術等の活用方針)	7	2. 計画期間
4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替え に係る費用の縮減に関する基本的な方針 (・費用の縮減に関する具体的な方針)	9	3. 対策の優先順位の考え方 4. 個別施設の状態等
5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期 及び修繕内容・時期又は架替え時期 (・構造物の諸元・直近の点検結果及び次回点検年度) (・対策内容・対策の着手、完了予定年度) (・対策に係る全体概算事業費)	16	5. 対策内容と実施時期 6. 対策費用
6. 長寿命化修繕計画による効果	16	
7. 計画策定担当部署及び意見聴取した 学識経験者等の専門知識を有する者	17	

II. 様式1-2

対象橋梁ごとの概ねの次回点検年度
及び対策内容・着手時期又は架替え時期

III. 優先順位一覧表

1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 国見町の現状

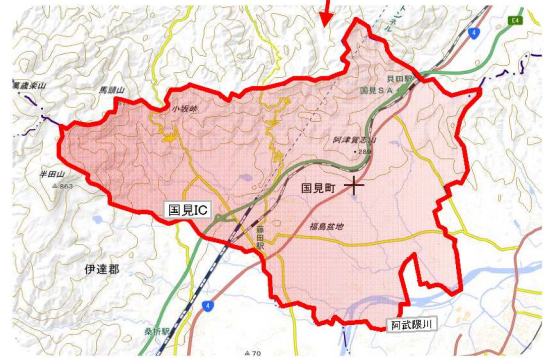
福島県中通りの最北端に位置する国見町は人口8,461人（2022年8月31日現在）、面積37.95平方kmの町で、信達盆地の肥沃な土地に恵まれた、比較的寒暖の差がある内陸性気候の町です。

町の中心部には国道4号及びJR東北本線、東北縦貫自動車道が南北に通っており、東北縦貫自動車道の国見ICやJR東北本線の藤田駅及び貝田駅等の恵まれた交通の便を生かして、国道4号沿いには製造業を中心とした企業が誘致されています。

町内には675路線（231.28km）の町道が整備され、国道4号や6つの県道（うち2路線は山間部未改良）に通じる生活道路のほか、流通経路や果樹及び水稲栽培等の農耕用道路として利用されています。

町道に架かる橋梁は126橋ありますが、橋長14.5m以上の橋梁24橋のうち、阿武隈川に架かる橋長317.2mの長大橋や、JR東北本線を跨ぐ跨線橋等重要度の高い橋梁を4橋有していることが特徴となっています。また、町内には西根堰などの農業用水路が通っており、水路に架かる橋梁が多数あることや、現時点で竣功後50年を経過する橋梁が4割以上あることも特徴となっています。

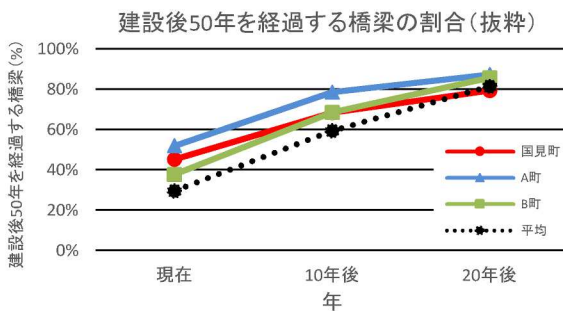
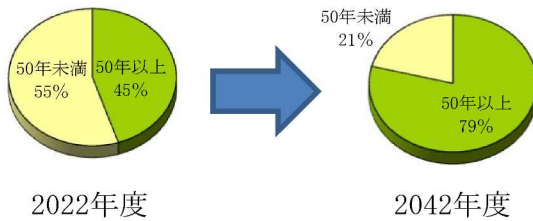
福島県内市町村位置図



2) 背景

国見町の管理する橋梁126橋の中で、2022年時点で建設後50年以上を経過する橋梁は全体の約45%ですが、10年後の2032年には68%、20年後の2042年には79%に増加します。

これらの高齢化を迎える橋梁群に対して、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕・架け替えに要する費用が増大となることが懸念されます。

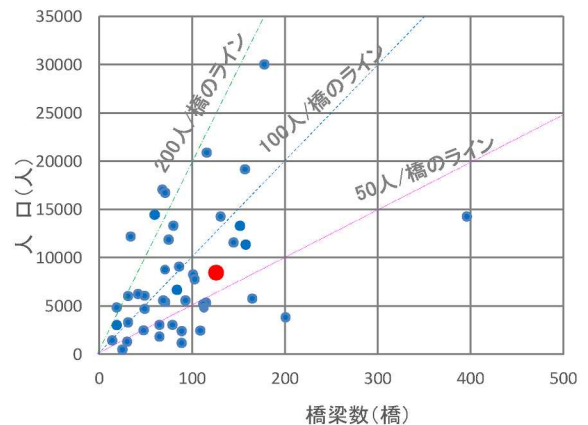


近隣町村との比較

町村名	面積 (km ²)	人口 (人)	人口密度 (人/km ²)	橋梁数 (橋)	橋梁の密度 (橋/km ²)	一橋当りの人口 (人/橋)
国見町	37.95	8461	222.95	126	3.3202	67.151
桑折町	42.97	11334	263.77	158	3.677	71.734
川俣町	127.7	11586	90.728	145	1.1355	79.903
伊達市	265.12	57920	218.47	544	2.0519	106.47

人口は2022年現在

福島県内市町村(抜粋)の人口と橋梁数の関係

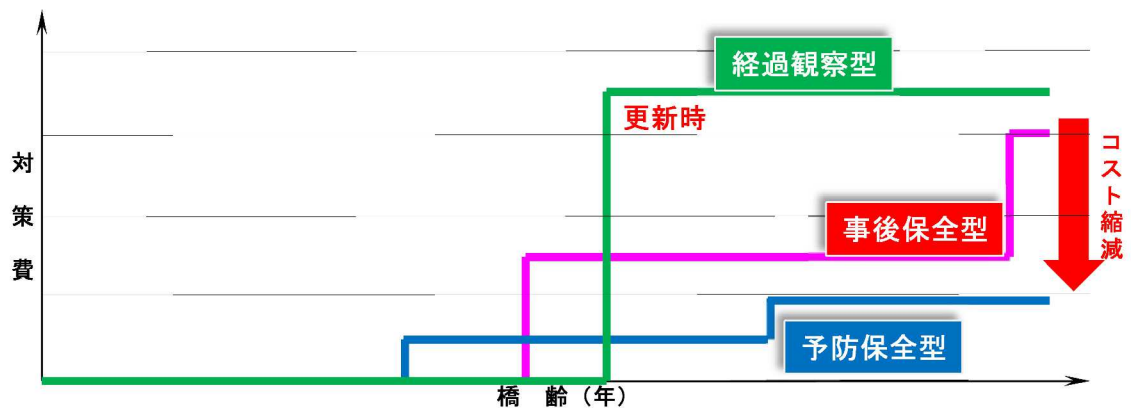
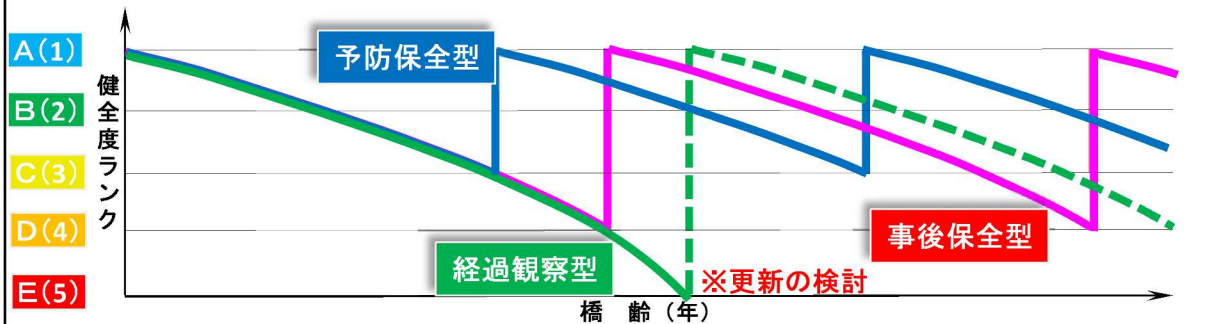


3) 目的

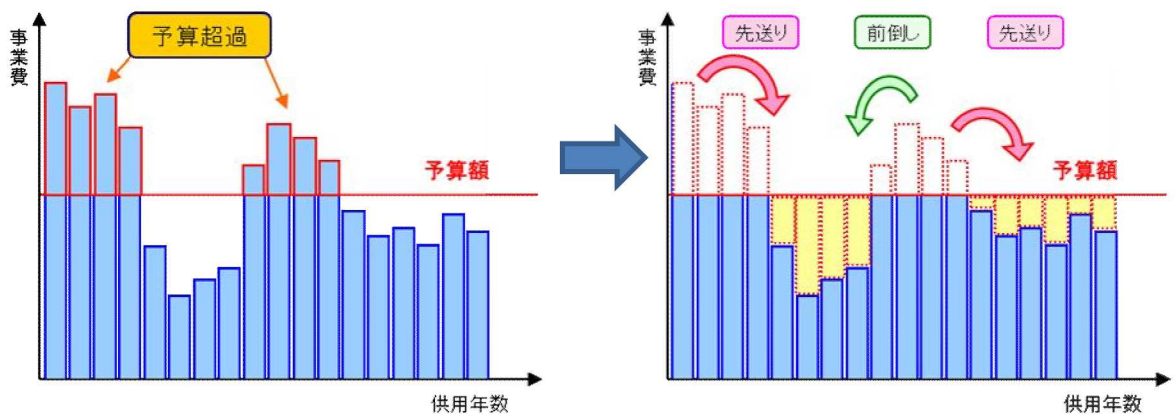
このような背景から、より計画的な橋梁の維持管理を行い、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくための取り組みが不可欠となります。

将来にわたり橋梁を保全・維持するためには、費用のかかる架替えが一時期に集中しないように長寿命化修繕計画を策定して、財政負担を低減・平準化する必要があり、コスト縮減のためには、従来の事後保全型（対症療法型）から、“損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う”予防保全型へ転換を図り、橋梁の寿命を延ばす必要があります。

そこで国見町では、将来的な財政負担の低減および道路交通安全の確保を図るために、橋梁長寿命化修繕計画を策定します。



対策シナリオのイメージ

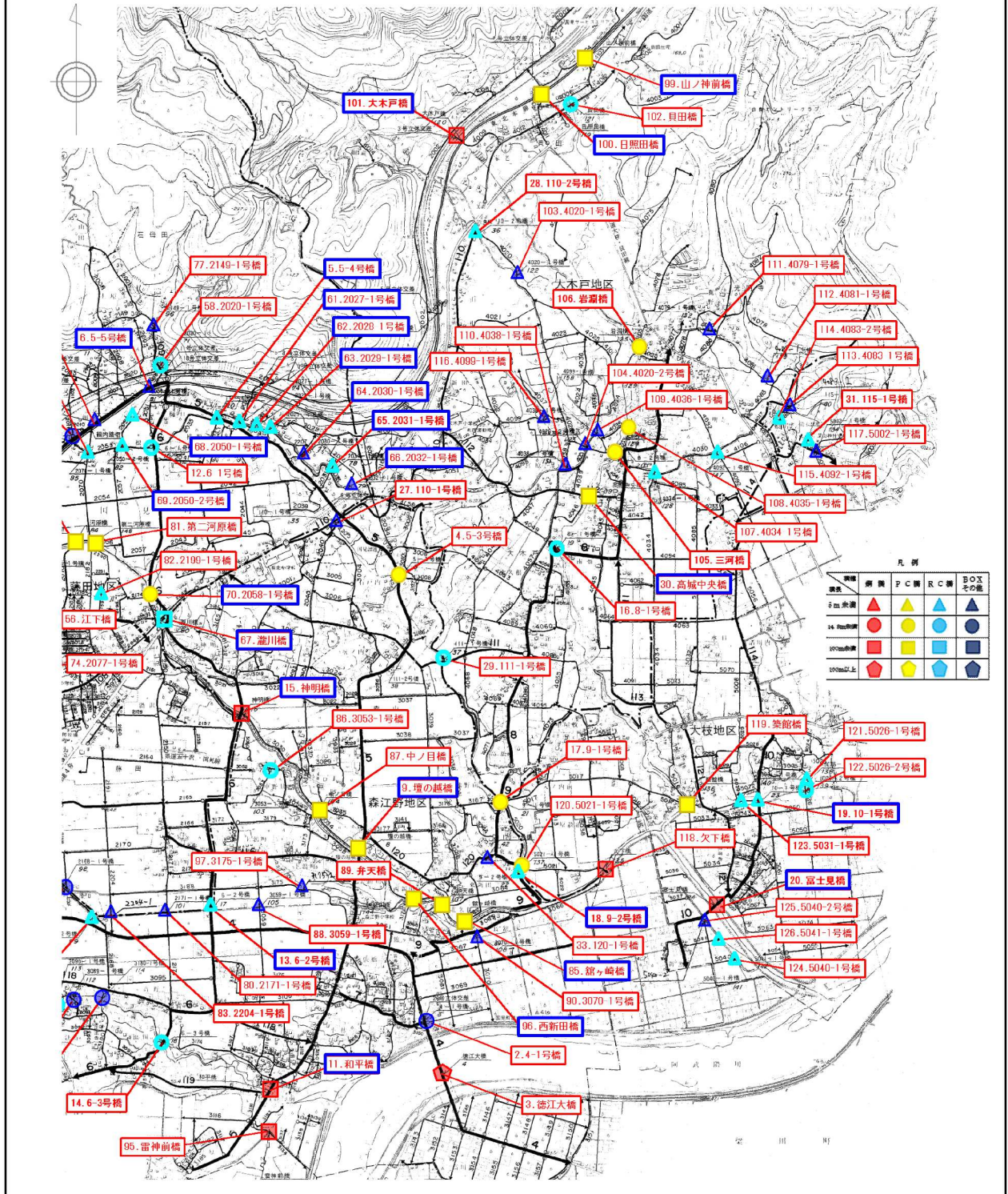


予算平準化のイメージ

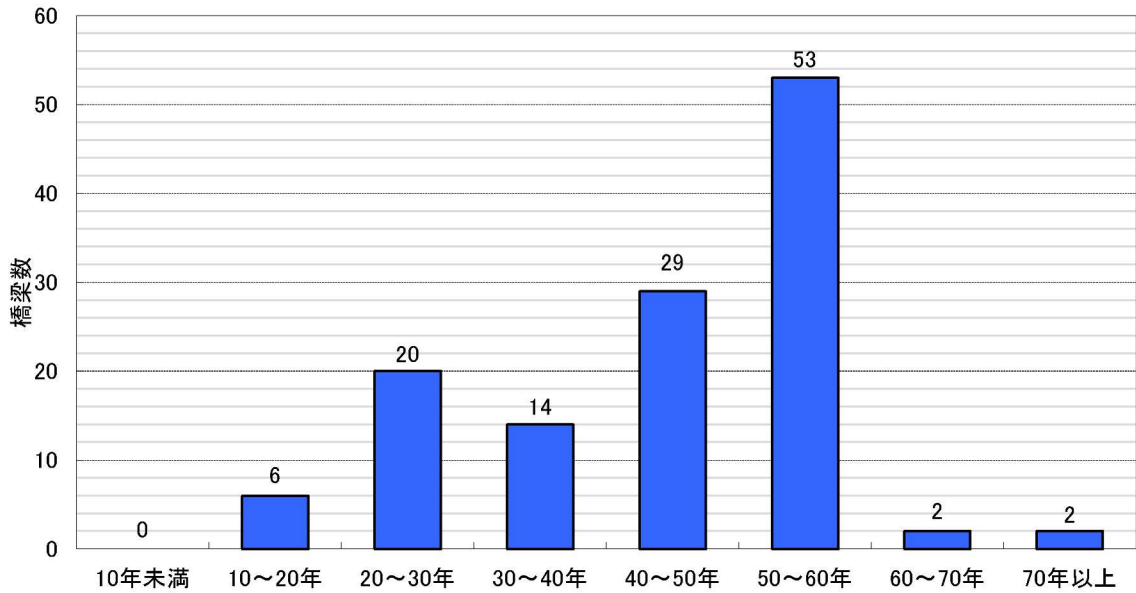
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	町道 1級	町道 2級	町道 その他	合計
全管理橋梁数	20	13	93	126
うち計画の対象橋梁数	20	13	93	126
うちこれまでの計画策定橋梁数	20	13	93	126
うち2022年度計画策定橋梁数	11	3	25	39

※長寿命化修繕計画の対象：国見町が管理する橋長2.0m以上の橋梁126橋の内、
2021年度までに2巡目の定期点検が完了した39橋を更新します。



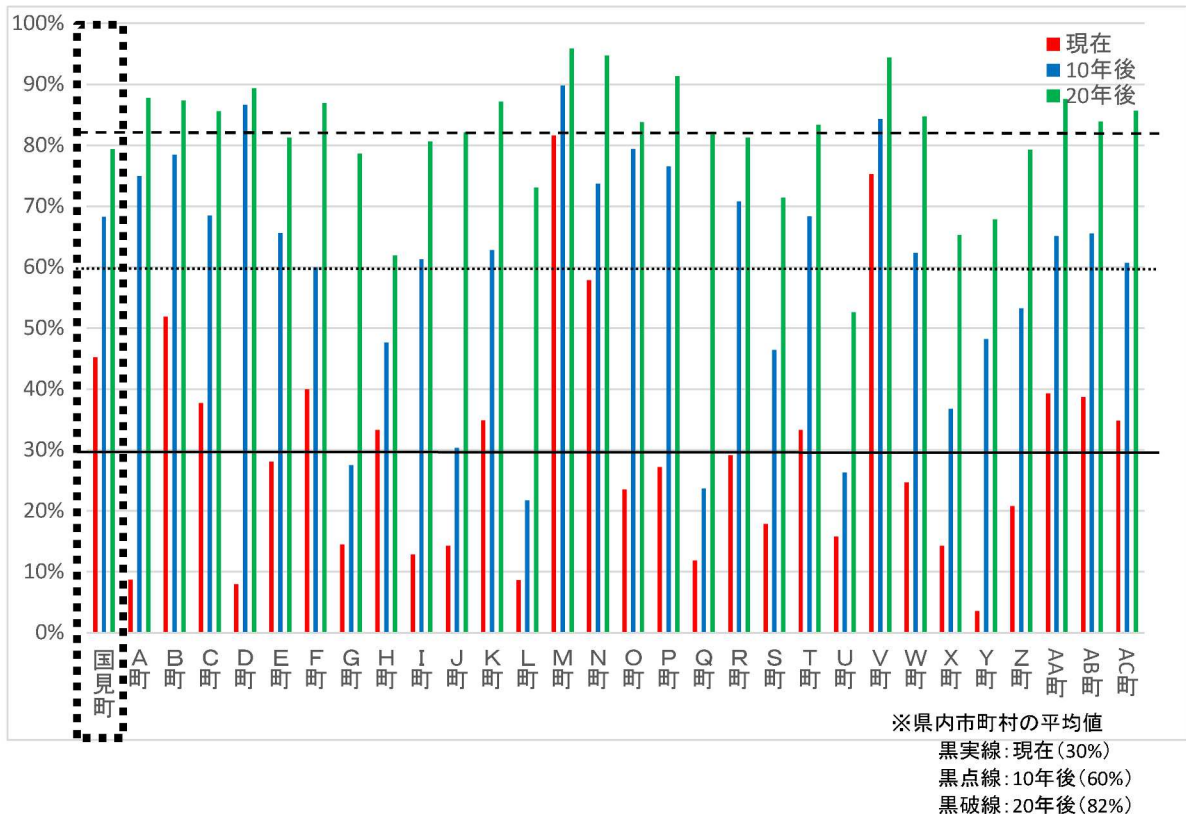
経過年数別橋梁数



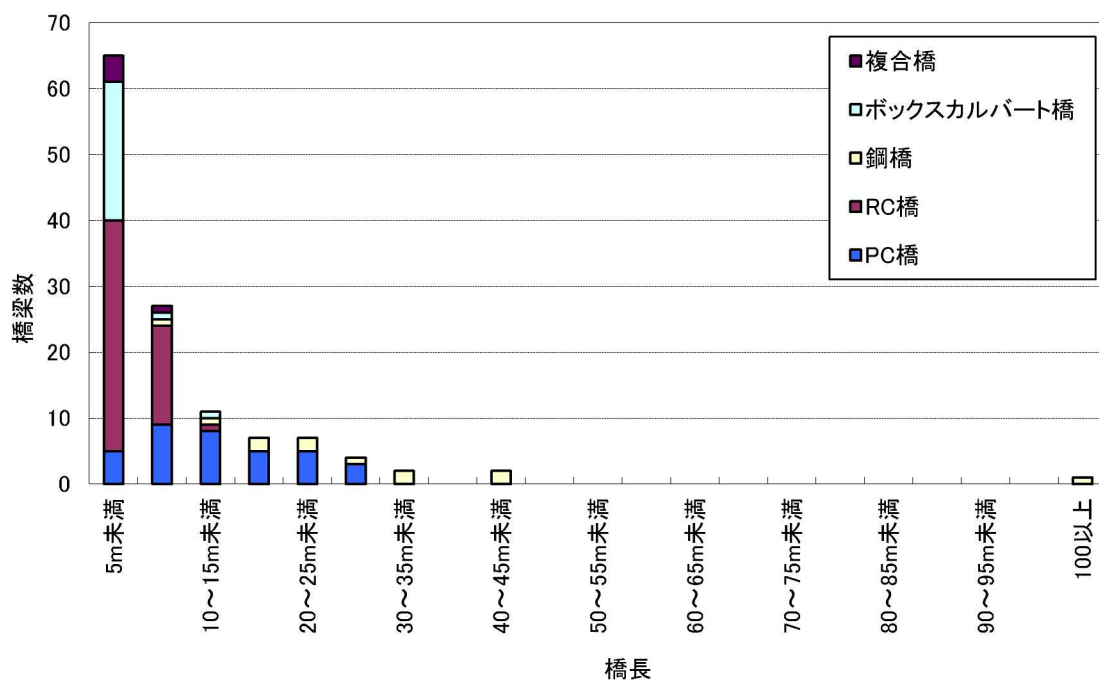
経過年数別橋梁数

※長寿命化修繕計画で対象としている126橋のうち、建設後50年以上を経過している橋梁は57橋あり、全体の45%を占めています。57橋の内の2橋は、建設後70年を経過しています。

県内市町村（抜粋）の建設後50年以上を経過する橋梁の割合

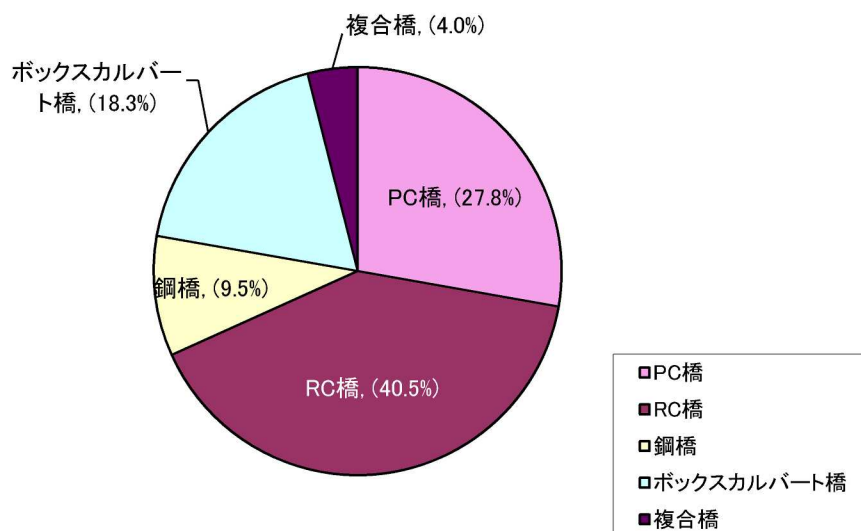


橋長別橋梁数



※長寿命化修繕計画で対象としている126橋のうち、5m未満の橋梁が65橋あり全体の52%を占めています。14.5m以上の橋梁は24橋ありますが、その内の3橋は跨線橋となっています。また、1橋は100mを超える長大橋です。

上部工使用材料別橋梁数の比率



※上部工使用材料別ではRC橋が51橋で全体の約40%、PC橋が35橋、ボックスカルバートが23橋でコンクリート橋が全体の87%を占めています。複合橋はRC床版+ボックスカルバートが3橋、RC床版+RC桁橋が1橋、鋼H桁橋+ボックスカルバートが1橋です。

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針
(計画期間)

1) 健全度の把握の基本的な方針

(・老朽化対策における基本方針)

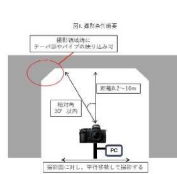
健全度の把握については、国土交通省道路局の「道路橋定期点検要領」(平成31年2月)に基づいて、専門技術者による5年に1回の定期点検及び健全性の診断や、必要に応じて行う詳細点検により、各部材の劣化や損傷の程度などを早期に把握します。

(・新技術等の活用方針)

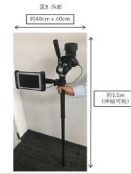
定期点検における近接方法については、新技術情報提供システム(NETIS)や点検支援技術性能カタログなどを参考に、新技術の活用を検討し、有用な新技術を採用して点検費用の縮減や作業の効率化に努めていきます。また、前回点検時において判定区分が「I」の橋梁については、費用の縮減やとりまとめ作業の効率化に努めていきます。特に、3巡目点検(令和6年度以降順次実施予定)時においては、1橋程度について新技術の活用を目指し、検討していきます。



ドローンによる桁下の点検



デジタルカメラによる溝橋の点検



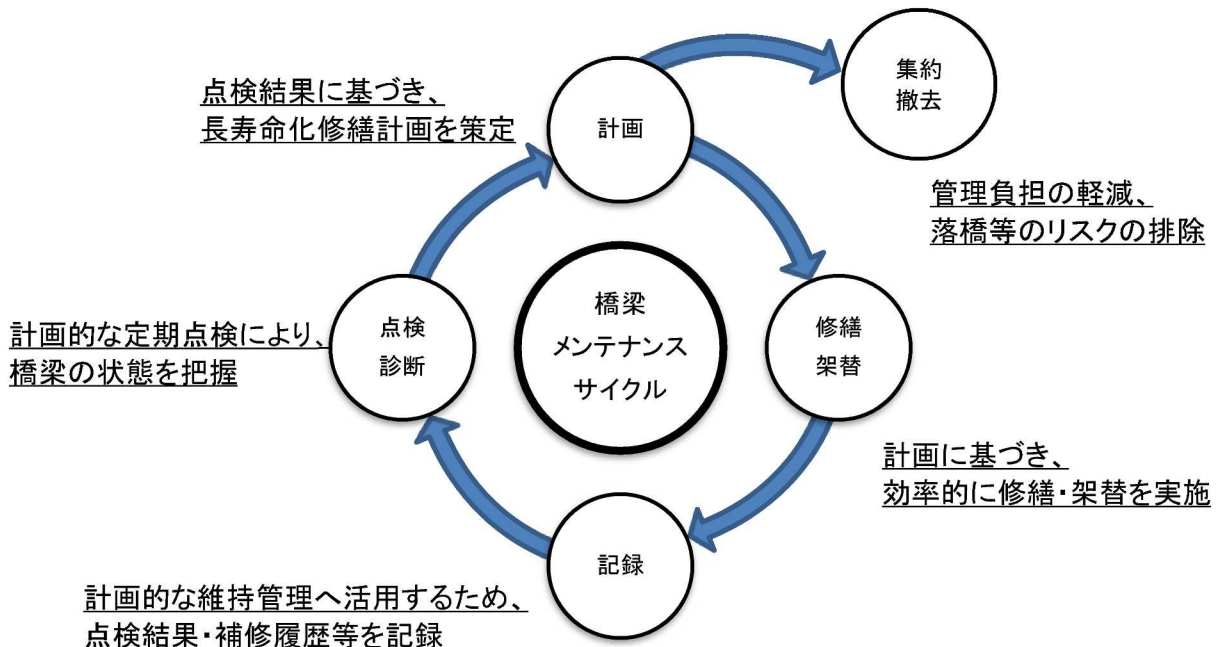
AI・画像診断

橋梁点検における新技術の活用例：(出典)国土交通省「点検支援技術性能カタログ」

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

利用者の安全性の確保及び橋梁を良好な状態に保つために、町職員等によるパトロールを実施し、排水桝清掃や舗装の軽微な補修等の日常的な維持管理を行います。

橋梁メンテナンスサイクル 概念図

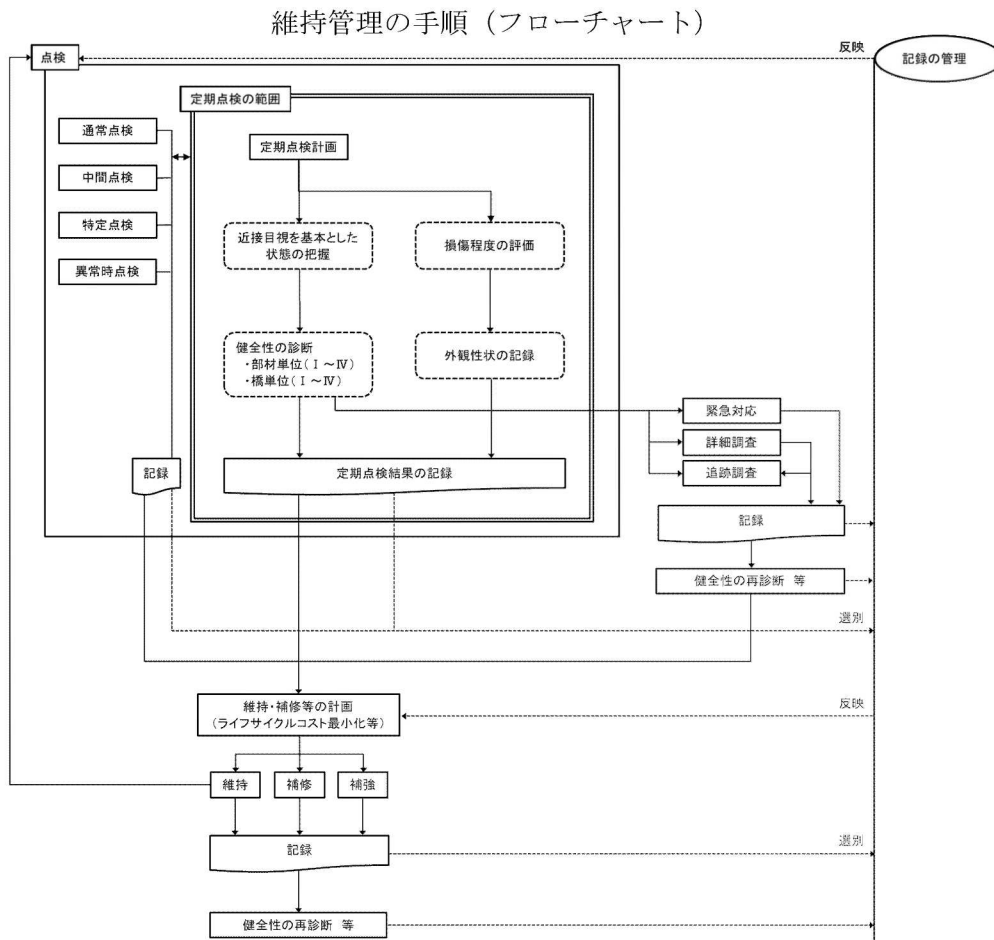


3) 計画期間

5年に1回の定期点検結果を基に中長期的な予測を行い、今後50年間の橋梁長寿命化修繕計画を策定します。(計画期間：2023年～2072年)

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

参考：橋梁維持管理の基本的な考え方



出典：橋梁定期点検要領（国土交通省 道路局 国道・技術課、H31.3）を一部修正

点検の種類

通常点検	突発的に生じる不具合や損傷を早期に発見するために、高い頻度で行われる点検。日常巡回やパトロールと合わせて行ったり、巡回やパトロールそのものがこれを兼ねるものと位置づけられる場合もある。
定期点検	橋梁の損傷状況の把握及び健全性の診断をあらかじめ頻度を定めて計画的に実施する詳細な点検。全ての部材に近接して目視調査を行うことが基本であり、必要に応じて非破壊検査機器なども用いて必要な情報を得る。
中間点検	定期点検を補うために、定期点検の中間年に実施するもので、定期点検時に、次回の定期点検まで待たずに途中で状態確認を行うことが必要と判断された場合に計画される。
臨時点検	塩害やアルカリ骨材反応、鋼部材の疲労等の定期点検のみでは適切かつ十分な評価が困難な特定の事象に対して、定期点検とは別に、それぞれの事象に特化した内容によって行われる点検。
異常時点検	地震、台風、集中豪雨、豪雪等の災害や大きな事故が発生した場合などに、橋梁の状態を確認するために臨時で行われる点検。

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針
(対策の優先順位の考え方)

国見町が管理する橋梁の中で、架設後30年以上を経過した橋梁は全体の79%を占めているため、近い将来一斉に架替時期を迎えることが予想されます。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施へと転換を図り、橋梁の寿命を100年間とすることを目標とし、修繕及び架替えに要するコストを縮減します。

1) 管理区分の設定

修繕計画策定にあたり、橋梁の諸元情報（橋長や幅員等）や重要度を考慮した管理区分を橋梁毎に設定します。

管理区分の定義

管理区分	該当橋梁	補修時期	寿命	点検方法		簡易予防保全	
				日常巡回 ※2	橋梁点検 (1回/5年) ※3	橋面 洗浄	桁 洗浄
S	本橋予防保全型 ・跨線橋 ・跨道橋 ・橋長100m以上 ・重要度(※1) 該当3つ	健全度ランクD(4) にしない	原則架替え は行わない	○	○	② ※4	②
A	予防保全型 重要度該当2つ	健全度ランクD(4) にしない	100年	○	○	⑤	⑤
B	事後保全型 重要度該当0 または1つ	健全度ランクE(5) にしない	60年	○	○		⑤
C	経過観察型 ・重要度該当0 かつ ・カルバート橋 ・5m未満橋梁 ・仮橋 ・橋梁以外の形式	健全度ランクE(5) になるまで	耐用年数 まで	○	○		
備考	※1「重要度」 ①緊急輸送路 ②1,2級市町村道 ③バス路線		特殊橋梁は 橋梁ごとに 設定	※2「日常巡回」は、排水溝の 清掃及び客座面の堆積土砂 除去を実施(費用は計上せ ず) ※3橋梁点検費用は計上		※4簡易予防保 全費用を橋梁ごと に計上する ②:2年に1回 ⑤:5年に1回	

(・費用の縮減に関する具体的な方針)

国見町の管理する橋梁の中には、供用開始当時に比べ利用状況が著しく減少している橋梁もあることから、現在の利用状況や代替え路の有無を把握したうえで周辺住民と調整し、橋の統廃合も視野に入れた維持管理を行っていきます。

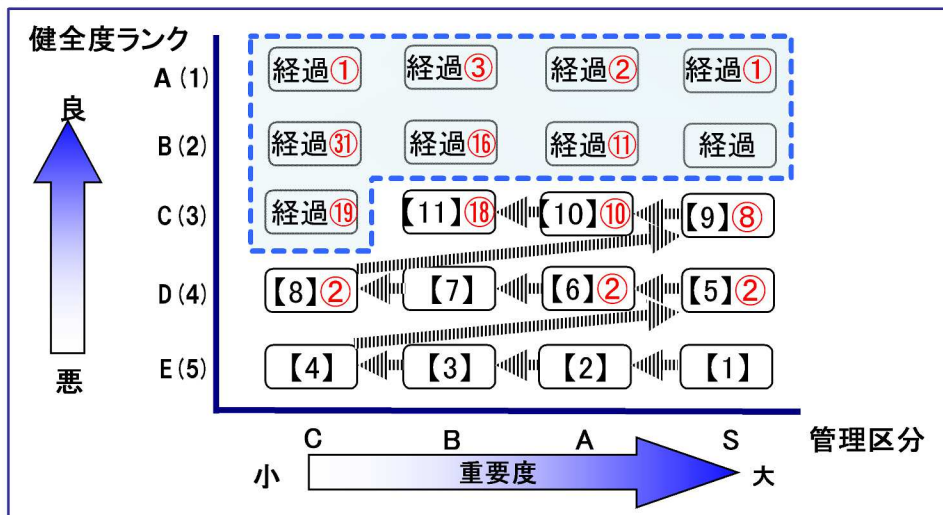
※検討する橋梁：山ノ神前橋、日照田橋、大木戸橋（JR跨線橋）

また、1m程度の水路を跨ぐ小規模橋梁については、ボックスカルバート（溝橋の定義外）への架け替えも検討して、点検費等の縮減に努めていきます。

※検討する橋梁：2168-2号橋、4083-2号橋、5002-1号橋、5026-1号橋
(R5設計予定)

2) 優先順位のつけ方

優先順位は以下のマトリックスにより管理区分と主要部材の健全度の関係から決めるものとします。



※丸囲み数字は、該当橋梁数

3) 橋梁毎の点検結果 (個別施設の状態等)

3-1) 定期点検結果

国見町は平成27年度～平成29年度に近接目視による1巡目の定期点検及び橋梁毎の健全性の診断を行いました。また、令和元年度より順次2巡目の定期点検を実施しています。橋梁毎の点検結果は以下のとおりです。(判定区分「Ⅱ」、健全度ランク「C(3)」以上)

番号	橋梁名	橋長 (m)	径間数	上部工 使用材料	上部工 構造形式	車道 幅員 (m)	竣工年	経過年	部材種別	健全度 ランク (前回)	健全度 区分 (前回)	前回 点検 年次	健全度 ランク	健全度 区分	最新 点検 年次	適 用
0003	徳江大橋	317.20	5	鋼溶接橋	トラス橋	7.00	1984	38	主部材、床版				D(4)	Ⅲ	H29	ゆるみ・脱落、漏水・遊離石灰、床版ひびわれ
0106	日照田橋	27.20	3	PC橋	PC 床版橋その他	3.00	1965	57	下部工	D(4)	Ⅲ	H27	D(4)	Ⅲ	R1	剝離・鉄筋露出、うき
0101	大木戸橋	20.17	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	4.00	1972	50	主部材、下部工	C(3)	Ⅱ	H29	C(3)	Ⅱ	R3	腐食、防食機能の劣化、漏水・滲水、その他、ひびわれ、土砂崩れ
0006	5-5号橋	2.60	1	鋼溶接橋	アーチ橋	5.50	1965	57	床版	D(4)	Ⅲ	H28	D(4)	Ⅲ	R2	腐食、防食機能の劣化
0022	101-2号橋	4.05	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.50	1965	57	下部工	D(4)	Ⅲ	H28	D(4)	Ⅲ	R2	ひびわれ
0079	2168-2号橋	2.50	1	RC橋	RC床版橋(その他)	3.20	1988	34	床版				D(4)	Ⅲ	H29	剝離・鉄筋露出、変形・欠損
0090	3070-1号橋	2.30	2	RC橋	RC 中実床版	5.00	1986	36	下部工				D(4)	Ⅲ	H29	ひびわれ、うき、変形・欠損
0099	山ノ神前橋	25.20	3	PC橋	プレテンT桁	2.07	1965	57	床版、下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	漏水・遊離石灰、ひびわれ、剝離・鉄筋露出
0067	瀧川橋	14.50	1	RC橋	RC T桁	5.52	1962	60	主部材、支保部	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	ひびわれ、腐食、防食機能の劣化
0087	中ノ目橋	19.90	2	PC橋	プレテンT桁	3.60	1965	57	下部工、支保部				C(3)	Ⅱ	H29	ひびわれ、剝離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形・欠損、支保部の損傷等
0001	3-1号橋	5.10	1	RC橋	RC 中実床版	10.20	1965	57	床版、下部工				C(3)	Ⅱ	H28	漏水・遊離石灰、ひびわれ、補修・補強材の損傷
0002	4-1号橋	9.58	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	7.00	1975	47	下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	H28	床版ひびわれ、ひびわれ
0011	和平橋	34.40	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	7.50	2001	21	下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	ひびわれ
0004	5-3号橋	5.35	1	PC橋	PC 床版橋その他	6.00	1965	57	下部工				C(3)	Ⅱ	H28	ひびわれ
0027	110-1号橋	2.60	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	7.00	1965	57	床版				C(3)	Ⅱ	H28	床版ひびわれ
0008	5-7号橋	9.30	2	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	4.55	1965	57	主桁、下部工				C(3)	Ⅱ	H28	腐食、防食機能の劣化、漏水・滲水
0009	塚の越橋	22.60	1	PC橋	プレテンT桁	7.50	1997	25	主部材	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	うき、定着部の異常
0026	105-1号橋	3.35	1	RC橋	RC床版橋(その他)	12.10	1965	57	床版				C(3)	Ⅱ	H28	床版ひびわれ、剝離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、うき
0012	6-1号橋	7.10	1	鋼溶接橋	H形鋼(非合成)	5.50	1965	57	主部材				C(3)	Ⅱ	H28	腐食、防食機能の劣化
0014	6-3号橋	6.10	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.03	1975	47	床版				C(3)	Ⅱ	H28	漏水・遊離石灰
0030	高城中央橋	16.20	1	PC橋	PC 床版橋その他	5.00	1993	29	床版	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	漏水・遊離石灰
0028	110-2号橋	4.15	1	RC橋	RC床版橋(その他)	6.20	1965	57	下部工				C(3)	Ⅱ	H28	変形・欠損
0029	111-1号橋	6.30	1	PC橋	その他(PC橋)	4.10	1965	57	主部材				C(3)	Ⅱ	H28	剝離・鉄筋露出、腐食、防食機能の劣化
0031	115-1号橋	3.65	1	RC橋	RC床版橋(その他)	3.00	1934	88	下部工				C(3)	Ⅱ	H28	変形・欠損
0060	下川前橋	17.43	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	3.55	1973	49	主部材、下部工	D(4)	Ⅲ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	腐食、防食機能の劣化、床版ひびわれ、ひびわれ
0015	神明橋	20.85	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	6.00	1986	36	主部材、下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	腐食、防食機能の劣化、ひびわれ、うき
0098	3180-1号橋	12.85	1	PC橋	PC 床版橋その他	5.00	1965	57	主部材				C(3)	Ⅱ	H29	変形・欠損
0056	江下橋	14.62	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	3.60	1967	55	主部材、床版	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	腐食、防食機能の劣化、剝離・鉄筋露出
0091	3071-1号橋	5.60	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.30	1975	47	床版、下部工				C(3)	Ⅱ	H29	床版ひびわれ、ひびわれ
0020	富士見橋	41.60	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	7.00	2002	20	下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	ひびわれ、漏水・遊離石灰
0057	水門橋	15.25	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	3.01	1979	43	主部材	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	腐食、防食機能の劣化、遊離の異常
0096	西新出橋	21.80	1	PC橋	PC 床版橋その他	5.75	1995	27	床版	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	漏水・遊離石灰
0037	1015-1号橋	7.80	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.30	1965	57	床版				C(3)	Ⅱ	H28	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰
0086	3053-1号橋	5.00	1	PC橋	PC桁橋(その他)	2.00	1965	57	主部材				C(3)	Ⅱ	H29	漏水・滲水
0093	3089-1号橋	5.37	1	RC橋	アーチ橋	1.46	1965	57	下部工	C(3)	Ⅱ	H29	C(3)	Ⅱ	R2	ひびわれ、うき
0120	502-1号橋	10.40	1	PC橋	PC 床版橋その他	5.80	1965	57	床版				C(3)	Ⅱ	H28	漏水・遊離石灰
0108	4035-1号橋	14.30	1	PC橋	PC 床版橋その他	1.40	1975	47	下部工				C(3)	Ⅱ	H29	ひびわれ
0089	弁天橋	22.57	2	PC橋	プレテンT桁	3.00	1967	55	下部工				C(3)	Ⅱ	H29	ひびわれ、剝離・鉄筋露出
0043	1060-1号橋	8.70	1	RC橋	RC床版橋(その他)	8.05	1992	30	下部工				C(3)	Ⅱ	H28	ひびわれ
0094	3090-1号橋	7.30	1	RC橋	アーチ橋	4.00	1959	63	下部工				C(3)	Ⅱ	H29	ひびわれ、剝離・鉄筋露出、洗掘
0044	1063-1号橋	5.78	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.20	1965	57	下部工				C(3)	Ⅱ	H28	変形・欠損
0070	2058-1号橋	8.60	1	PC橋	PC桁橋(その他)	3.40	1965	57	下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	ひびわれ
0062	2028-1号橋	3.50	1	RC橋	RC 中実床版	4.61	1965	57	下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	沈下・移動・傾斜
0047	1072-2号橋	3.60	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	7.30	1999	23	床版、下部工				C(3)	Ⅱ	H28	剝離・鉄筋露出、沈下・移動・傾斜
0076	2101-1号橋	2.95	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.50	1965	57	床版、下部工				C(3)	Ⅱ	H29	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰、ひびわれ
0041	1053-1号橋	2.63	1	RC橋	RC床版橋(その他)	3.50	1975	47	床版、下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	剝離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、変形・欠損
0052	1129-1号橋	3.07	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	5.58	1996	26	床版、下部工				C(3)	Ⅱ	H28	ひびわれ、剝離・鉄筋露出
0113	4083-1号橋	3.30	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.70	2004	18	床版				C(3)	Ⅱ	H29	変形・欠損
0051	1126-1号橋	4.50	2	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	6.45	1996	26	床版、下部工				C(3)	Ⅱ	H28	漏水・遊離石灰、変形・欠損、沈下・移動・傾斜
0068	2050-1号橋	4.50	1	RC橋	RC 中実床版	2.00	1965	57	床版、下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	剝離・鉄筋露出、洗掘
0111	4079-1号橋	2.30	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	2.90	1975	47	床版、下部工				C(3)	Ⅱ	H29	漏水・遊離石灰、剝離・鉄筋露出
0046	1072-1号橋	3.60	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	7.00	1999	23	床版				C(3)	Ⅱ	H28	剝離・鉄筋露出
0104	4020-2号橋	2.10	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	5.80	1992	30	床版				C(3)	Ⅱ	H29	床版ひびわれ
0109	4030-1号橋	2.40	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	5.00	1998	24	床版				C(3)	Ⅱ	H29	床版ひびわれ
0064	2030-1号橋	4.55	1	PC橋	PC桁橋(その他)	4.00	2005	17	主部材	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	漏水・遊離石灰
0066	2032-1号橋	4.55	1	PC橋	PC桁橋(その他)	4.00	2005	17	主部材	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	漏水・遊離石灰
0034	1005-1号橋	3.50	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.50	1965	57	下部工				C(3)	Ⅱ	H28	剝離・鉄筋露出、漏水・遊離石灰、その他
0075	2093-1号橋	2.75	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.02	1965	57	下部工				C(3)	Ⅱ	H29	ひびわれ
0038	1025-1号橋	3.90	1	RC橋	RC床版橋(その他)	3.00	1975	47	下部工				C(3)	Ⅱ	H28	ひびわれ、漏水・遊離石灰
0116	4099-1号橋	2.50	1	RC橋	RC床版(BOXカルレバート)	2.77	1975	47	床版				C(3)	Ⅱ	H29	床版ひびわれ、漏水・遊離石灰
0069	2050-2号橋	4.55	2	RC橋	RC 中実床版	3.18	1965	57	下部工	C(3)	Ⅱ	H28	C(3)	Ⅱ	R2	沈下・移動・傾斜

区分		状態	健全度ランク	判定区分	備考	該当橋梁数	割合
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態	A(1)	健全	損傷が認められない	7橋	6%
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、 予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態	B(2)	対策不要	損傷が軽微で補修を行う必要がない	58橋	46%
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じている可能性があり、 早期に措置を講ずべき状態	C(3)	状況に応じ早めに対策	状況に応じて補修を行う必要がある	55橋	44%
			D(4)	早急に補修必要	速やかに補修を行う必要がある	6橋	5%
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、 緊急に措置を講ずべき状態	E(5)	緊急対応の必要	緊急対策の必要がある	0橋	0%

定期点検による判定区分と修繕計画健全度ランクの関係

3-2) 主要部材の損傷写真 判定区分「III」健全度「D(4)」の橋梁



3. 徳江大橋：鋼トラス橋
 (橋長：317.20m、1984年竣工)
 主構トラス及び横桁添接部のボルトの脱落
 ※添接部のボルトの脱落は、耐荷力の低下に影響する。(迂回路有)

100. 日照田橋：プレテン床版橋
 (橋長：27.20m、1965年竣工)
 パイルベント橋脚の鉄筋露出・うき
 ※内部鉄筋の腐食の進行は、耐震性能の低下に影響する。(迂回路有)



6. 5-5号橋：コルゲートアーチ橋
 (橋長：2.60m、1965年竣工)
 アーチ部材基部付け根の腐食による孔食
 ※アーチ部材基部の孔食により、耐荷力の低下が推測される。(迂回路有)

22. 101-2号橋：RC床版橋
 (橋長：4.20m、1965年竣工)
 A1、A2橋台前面のひびわれ
 (最大幅：1.4mm)
 ※多数のひびわれの発生により、鉛直支持機能の低下が推測される。(迂回路有)

3-2) 主要部材の損傷写真 判定区分「Ⅲ」健全度「D(4)」の橋梁



79. 2168-2号橋：RC床版橋
 (橋長：2.50m、1988年竣工)
 床版下面の鉄筋露出・断面欠損
 ※露出鉄筋の腐食の進行は、耐荷力の低下に影響する。(迂回路有)



90. 3070-1号橋：RC床版橋、
 ボックスカルバート
 (橋長：2.30m、1986年竣工)
 A2橋台のひびわれ、うき、欠損
 (ひびわれ幅：9.0mm)
 ※多数のひびわれの発生により、鉛直支持機能の低下が推測される。(迂回路有)

3-3) 橋梁の補修状況

国見町は、定期点検結果より早期対策が必要な判定区分「Ⅲ」及び予防保全対策が望ましい判定区分「Ⅱ」と診断された橋梁のうち、8橋について、橋梁の延命化を図ると共に、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害の防止を図るために、令和3・4年度に、それぞれ変状の詳細調査及び補修設計を実施しました。

また、補修設計を実施した8橋のうち、1橋については、令和4年度に補修工事を実施しています。

対象橋梁は、以下のとおりです。

●補修設計

- ・5-5号橋
- ・110-2号橋
- ・2093-1号橋
- ・3070-1号橋
- ・下川前橋
- ・瀧川橋
- ・日照田橋
(令和3年度補修設計済)
- ・101-2号橋
(令和4年度補修設計委託発注済)



●補修工事

- ・5-5号橋
(令和4年度補修工事発注済)

★補修工法

- ・ひびわれ補修(充填)工
- ・断面修復工
(左官工法、型枠工法、打替工)
- ・防護柵補修工
(レール取替、支柱塗装)
- ・コルゲート補修工
(紫外線硬化型FRPシート接着「N」)



補修設計調査状況(抜粋)

左上：5-5号橋 右上：110-2号橋

左下：2093-1号橋 右下：3070-1号橋

※「N」：NETIS登録技術採用
 ※令和元年度以降のみを記載

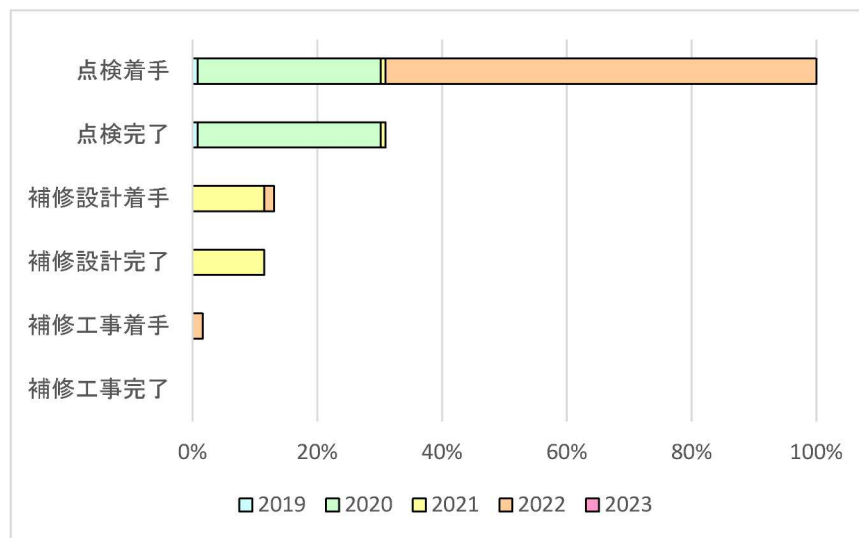
定期点検結果より早期対策が必要「Ⅲ」と判定された損傷の内、維持工事にて対応が可能な損傷につきましては、都度補修を実施し、第三者への被害防止等の取り組みを行っています。



山ノ神前橋：判定区分「Ⅱ」（路面「Ⅲ」）
左：全景（○：損傷箇所） 中：損傷状況 右：補修後（段差摺付け）



和平橋：判定区分「Ⅱ」（路面「Ⅲ」）
左：全景（○：損傷箇所） 中：損傷状況 右：補修後（段差摺付け）



対象
N=126[橋]
対象
N=65[橋]
判定区分
Ⅱ～Ⅳ
(判定区分Ⅰ
その他部材
Ⅲ～Ⅳ含む)
※維持工事等
による補修
工事除く

橋梁メンテナンス事業 着手状況（定期点検2巡目）

3-4) 橋梁の集約化・撤去事例

国見町の橋梁の多くは、高度経済成長期に建設され、社会経済の発展や町民生活の向上に寄与してきました。しかし、一部の橋梁においては、建設時からの時間経過とともに、土地利用の変化や周辺人口の減少に加え、周辺道路網が整備されたこと等により、利用者が著しく減少している橋梁もあります。そこで、周辺の利用者の合意を得て、1橋について単純撤去を実施しました。撤去を実施したことにより、第三者被害の防止や維持管理費用の縮減に繋がっています。

- ・橋梁名：寺前橋（歩道橋）
- ・路線名：町道2018号線
- ・集約・撤去方針：単純撤去
（迂回路：県道赤井畑国見線）
- ・撤去理由：利用者の減少、付近に迂回路有、定期点検により早期措置が必要な損傷を確認

※単純撤去：迂回路整備を伴わない橋梁の撤去



寺前橋状況

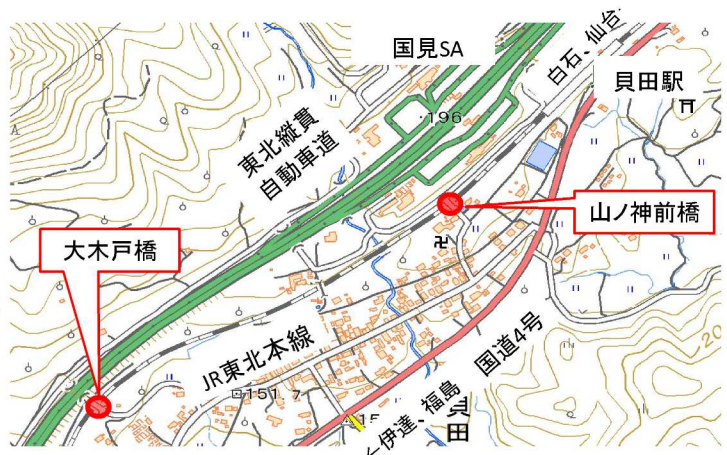
左から 撤去前現況（起点側から撮影）、"（左側から撮影）、
損傷状況（横桁・床版孔食（判定区分「Ⅲ」））、撤去後現況（起点側から撮影）

4) 優先順位を考慮すべき橋梁

大木戸橋、山ノ神前橋は主に東北縦貫自動車道国見SA（上下線）に一般道から進入するために利用されている橋梁です。

同橋はJR東北本線を跨ぐ跨線橋であり、重要度の高い橋梁であるため、順位をそれぞれ修正しました。

- （大木戸橋：11位→3位）
- （山ノ神前橋：14位→8位）



大木戸橋：支承の腐食



山ノ神前橋：橋脚の錆汁を伴ったびびわれ

中ノ目橋、瀧川橋は、支承の著しい腐食やアンカーボルトの変形により早期の対策が必要と考えられることから、順位をそれぞれ修正しました。

(瀧川橋：26位→9位)、(中ノ目橋：29位→10位)



中ノ目橋：支承の腐食、変形



瀧川橋：支承の腐食

2028-1号橋は西根堰を跨ぐRC床版橋ですが、2028-1号橋の架かる町道2028号線は車両の通行可能な迂回路が無く、集落が孤立する可能性があることから、順位を修正しました。

(57位→43位)



位置図



現況写真 (起点側から撮影)

6) 全橋梁の優先順位一覧表

上記を考慮した橋梁全体の優先順位一覧表は添付の通りです。

5. 対象橋梁ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期（5. 対策内容と実施時期）
 （・ 構造物の諸元、・ 直近の点検結果及び次回点検年度、・ 対策内容、・ 対策の着手、完了予定年度）
 様式1-2による

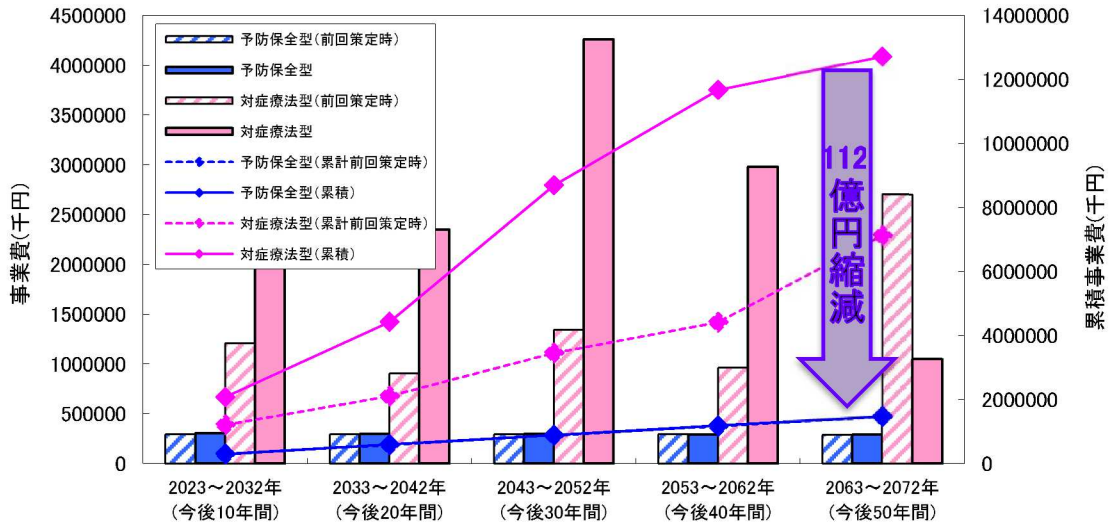
※補修工法の選定にあたっては、NETIS等に登録され活用促進技術に指定されている新技術について、従来工法とのライフサイクルコストの比較検討を行った後に積極的に採用し、維持管理費用の縮減や再劣化防止等に努めていきます。
 ●活用促進技術に指定されている新技術の例
 鋼橋の塗装：錆転換型塗装（登録番号）
 コンクリート部材：断面修復工（登録番号）
 伸縮装置：（登録番号）

(6. 対策費用の概算（・ 対策に係る全体概算事業費）は、様式1-2、各橋梁の長寿命化修繕計画による)

6. 長寿命化修繕計画による効果

国見町が管理する橋梁について、点検結果を基に今後50年間の予算シミュレーションを行い、以下の結果が得られました。

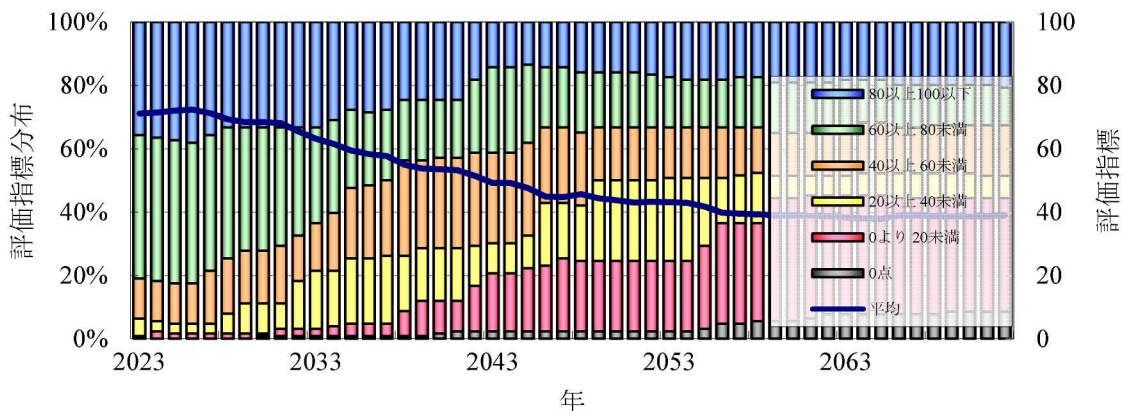
長寿命化修繕計画を策定する126橋について、年間の予算制約額を0.30億円とし今後50年間の事業費を比較すると、従来の対症療法型が127億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型が15億円となり、コスト縮減効果は112億円（88.2%減）となります。



※前回策定時と比較して、諸経費率が上昇しているため、単純比較不可能

また、計画的な修繕を実施することにより、良好な健全度を維持することが可能となり、損傷に起因する通行制限等が減少し、道路の安全性及び信頼性が確保されます。

評価指標分布の推移（橋梁全体）



7. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

1) 計画策定担当部署

国見町 建設課 建設係 tel : 024-585-2971

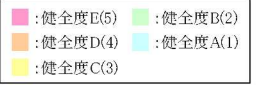
2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

日本大学 工学部 土木工学科 教授 岩城 一郎

凡例 : ←→ 対策を実施すべき時期を示す。

←→下は補修部材及び補修内容を示す。

橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	最新点検結果	対策の内容・時期										合計(千円)		
								R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14			
蟹沢橋	その他	1131号線	9.83	2001	22	H28	I					点検						点検		
2208-1号橋	その他	2208号線	5.9	2004	19	H29	I						点検							点検
2149-1号橋	その他	2149号線	2.85	1975	48	H29	I													点検
2077-1号橋	その他	2077号線	3.3	1975	48	H29	I													点検
4020-1号橋	その他	4020号線	3.8	1992	31	H29	I													点検
1037-1号橋	その他	1037号線	3.27	1965	58	H28	I													点検
2027-1号橋	その他	2027号線	3.65	1965	58	R2	I													点検
2029-1号橋	その他	2029号線	3.6	1965	58	R2	I													点検
2031-1号橋	その他	2031号線	3.7	1965	58	R2	I													点検
5026-1号橋	その他	5026号線	2.3	1965	58	H29	I													点検
1057-2号橋	その他	1057号線	2.7	1975	48	H28	I													点検
2171-1号橋	その他	2171号線	2	1975	48	H29	I													点検
2204-1号橋	その他	2204号線	2	1975	48	H29	I													点検
3059-1号橋	その他	3059号線	2	1975	48	H29	I													点検
4081-1号橋	その他	4081号線	2	1975	48	H29	I													点検
2168-1号橋	その他	2168号線	11.6	1988	35	H29	I													点検
4038-1号橋	その他	4038号線	2.2	1997	26	H29	I													点検
4034-1号橋	その他	4034号線	2.4	1975	48	H29	I													点検
1009-1号橋	その他	1009号線	4.35	1965	58	H28	I													点検
1011-1号橋	その他	1011号線	2.12	1965	58	H28	I													点検
2076-1号橋	その他	2076号線	2.81	1965	58	R2	I													点検
3175-1号線	その他	3175号線	2	1965	58	H29	I													点検
5040-1号橋	その他	5040号線	4.65	1965	58	H29	I													点検
5040-2号橋	その他	5040号線	2.9	1965	58	H29	I													点検
1085-1号橋	その他	1085号線	4.65	1975	48	H28	I													点検
5041-1号橋	その他	5041号線	4.65	1975	48	H29	I													点検
4092-1号橋	その他	4092号線	2.5	1996	27	H29	I													点検
2070-1号橋	その他	2070号線	3.18	1965	58	R2	I													点検
2199-1号橋	その他	2199号線	2.2	1965	58	H29	I													点検
5002-1号橋	その他	5002号線	2.1	1965	58	H29	I													点検
5031-1号橋	その他	5031号線	4.8	1965	58	H29	I													点検
1125-1号橋	その他	1125号線	4	1991	32	H28	I													点検
1047-1号橋	その他	1047号線	2.64	1975	48	H28	I													点検
10-1号橋	1級	10号線	4.8	1975	48	R2	I													点検
9-1号橋	1級	9号線	8.5	1965	58	H28	I													点検
北塚橋	2級	117号線	9.4	1982	41	H28	I													点検
1066-1号橋	その他	1066号線	5.9	1965	58	H28	I													点検
堀込橋	その他	3078号線	9.9	1982	41	H29	I													点検
岩淵橋	その他	4025号線	13.9	2003	20	H29	I													点検
4083-2号橋	その他	4083号線	2.9	2004	19	H29	I													点検
合 計 (千円)								11,408	11,384	37,689	34,062	29,404	29,921	28,570	29,553	28,471	29,176			



番号	橋梁名	諸元							重要度評価指標							総合評価指標				部材健全度		優先順位指標 (A=100-B)	優先順位	優先順位区分	管理区分	管理区分内訳										余寿命 (年)	今後50年補修費用				
		橋長 (m)	径間数	上部工使用材料	上部工構造形式	車道幅員 (m)	竣工年	経過年	緊急輸送路	道路等級	緊急輸送路	橋長	車道幅員	道路区分	バス路線	交差条件	重要度合計 (A)	耐荷性	災害抵抗性	走行安全性	平均 (B)					部材種別	健全度ランク	緊急輸送路	道路区分	バス路線	該当数	評価①	交差条件	評価②	橋長5m未満		カルバート特異形式	評価③	今後5年 (百万円)	残り (百万円)	合計 (百万円)
0003	徳江大橋	317.20	5	鋼溶接橋	トラス橋	7.00	1984	38	第2次確	1級	5	15	10	10	0	0	40	25.0	50.0	20.0	31.7	床版	D(4)	108.3	1	5	S	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	-	28.3	566.2	594.5
0100	日照田橋	27.20	3	PC橋	PC 床版橋その他	3.00	1965	57	指定なし	その他	0	5	5	0	0	15	25	20.0	0.0	45.0	21.7	下工部	D(4)	103.3	2	5	S	-	-	-	0	C	○	S	-	-	B	-	0.0	122.3	122.3
0101	大木戸橋	20.17	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	4.00	1972	50	指定なし	その他	0	5	5	0	0	15	25	40.0	30.0	90.0	53.3	主部材	C(3)	71.7	3(11)	9	S	-	-	-	0	C	○	S	-	-	B	-	0.0	11.3	11.3
0006	5-5号橋	2.60	1	鋼溶接橋	アーチ橋	5.50	1965	57	第2次確	1級	5	0	0	10	0	0	15	45.0	35.0	25.0	35.0	床版	D(4)	80.0	4(3)	6	A	○	○	-	2	A	-	-	○	-	C	42	0.0	2.5	2.5
0022	101-2号橋	4.05	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.50	1965	57	第2次確	2級	5	0	5	5	0	0	15	70.0	20.0	75.0	55.0	下工部	D(4)	60.0	5(4)	6	A	○	○	-	2	A	-	-	○	-	C	42	11.4	32.0	43.4
0079	2168-2号橋	2.50	1	RC橋	RC床版橋(その他)	3.20	1988	34	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	45.0	35.0	25.0	35.0	床版	D(4)	70.0	6(5)	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	3.5	3.5
0090	3070-1号橋	2.30	2	RC橋	RC 中実床版	5.00	1986	36	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	55.0	15.0	50.0	40.0	下工部	D(4)	65.0	7(6)	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	2.9	0.0	2.9
0099	山/神前橋	25.20	3	PC橋	プレテン床版	2.07	1965	57	指定なし	その他	0	5	0	0	0	15	20	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	C(3)	70.0	8(14)	9	S	-	-	-	0	C	○	S	-	-	B	-	0.0	5.8	5.8
0067	瀧川橋	14.50	1	RC橋	RC T桁	5.52	1962	60	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	15.0	0.0	50.0	21.7	主部材	C(3)	83.3	9(26)	11	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	39	37.7	0.0	37.7
0087	中ノ目橋	19.90	2	PC橋	プレテンT桁	3.60	1965	57	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	10	50.0	35.0	70.0	51.7	下工部	C(3)	58.3	10(29)	11	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	42	0.0	35.8	35.8
0001	3-1号橋	5.10	1	RC橋	RC 中実床版	10.20	1965	57	第2次確	1級	5	0	10	10	0	0	35	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	C(3)	85.0	11(7)	9	S	○	○	-	3	S	-	-	-	-	B	-	0.0	63.3	63.3
0009	壇の越橋	22.60	1	PC橋	プレテンT桁	7.50	1997	25	第1次確	1級	10	5	10	10	0	0	45	45.0	55.0	90.0	63.3	主部材	C(3)	81.7	12(8)	9	S	○	○	○	3	S	-	-	-	-	B	-	0.0	321.8	321.8
0002	4-1号橋	9.58	1	RC橋	RC床版 (BOXカルバート)	7.00	1975	47	第2次確	1級	5	0	10	10	0	10	35	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	75.0	13(9)	9	S	○	○	-	2	A	○	S	-	-	C	-	0.0	0.0	0.0
0011	和平橋	34.40	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	7.50	2001	21	第2次確	1級	5	5	10	10	0	0	40	75.0	45.0	75.0	65.0	下工部	C(3)	75.0	14(10)	9	S	○	○	-	3	S	-	-	-	-	B	-	0.0	0.0	0.0
0004	5-3号橋	5.35	1	PC橋	PC 床版橋その他	6.00	1965	57	第2次確	1級	5	0	10	10	0	0	35	75.0	45.0	75.0	65.0	下工部	C(3)	70.0	15(12)	9	S	○	○	○	3	S	-	-	-	-	B	-	0.0	0.0	0.0
0027	110-1号橋	2.60	1	RC橋	RC床版 (BOXカルバート)	7.00	1965	57	第2次確	2級	5	0	10	5	10	0	30	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	70.0	16(13)	9	S	○	○	-	3	S	-	-	○	○	C	-	1.1	15.3	16.4
0008	5-7号橋	9.30	2	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	4.55	1965	57	第2次確	1級	5	0	0	10	0	0	15	10.0	20.0	40.0	23.3	主部材	C(3)	91.7	17(15)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	42	0.0	0.0	0.0
0015	神明橋	20.85	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	6.00	1986	36	第2次確	1級	5	5	10	10	0	0	30	25.0	25.0	65.0	38.3	主部材	C(3)	91.7	18(16)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	50以上	0.0	8.6	8.6
0026	105-1号橋	3.35	1	RC橋	RC床版橋(その他)	12.10	1965	57	第2次確	2級	5	0	15	5	0	0	25	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	65.0	19(17)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	○	-	C	42	0.0	0.0	0.0
0020	富士見橋	41.60	1	鋼溶接橋	I桁(不明)	7.00	2002	20	第2次確	1級	5	5	10	10	0	0	30	75.0	45.0	75.0	65.0	下工部	C(3)	65.0	20(18)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	50以上	0.0	0.0	0.0
0012	6-1号橋	7.10	1	鋼溶接橋	H形鋼(非合成)	5.50	1965	57	第2次確	1級	5	0	5	10	0	0	20	35.0	75.0	65.0	58.3	主部材	C(3)	61.7	21(19)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	42	0.0	0.0	0.0
0014	6-3号橋	6.10	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.03	1975	47	第2次確	1級	5	0	5	10	0	0	20	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	60.0	22(20)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	50以上	0.0	20.6	20.6
0030	高城中央橋	16.20	1	PC橋	PC 床版橋その他	5.00	1993	29	第2次確	2級	5	5	5	5	0	0	20	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	60.0	23(21)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	50以上	0.0	0.0	0.0
0028	110-2号橋	4.15	1	RC橋	RC床版橋(その他)	6.20	1965	57	第2次確	2級	5	0	10	5	0	0	20	75.0	45.0	75.0	65.0	下工部	C(3)	55.0	24(22)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	○	-	C	42	4.0	16.8	20.8
0029	111-1号橋	6.30	1	PC橋	その他(PC橋)	4.10	1965	57	第2次確	2級	5	0	5	5	0	0	15	45.0	55.0	90.0	63.3	主部材	C(3)	51.7	25(23)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	42	0.0	0.0	0.0
0031	115-1号橋	3.65	1	RC橋	RC床版橋(その他)	3.00	1934	88	第2次確	2級	5	0	5	5	0	0	15	75.0	45.0	75.0	65.0	下工部	C(3)	50.0	26(24)	10	A	○	○	-	2	A	-	-	○	-	C	11	0.0	0.0	0.0
0060	下川前橋	17.43	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	3.55	1973	49	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	10	5.0	5.0	30.0	13.3	主部材	C(3)	96.7	27(25)	11	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	10	34.1	0.0	34.1
0098	3180-1号橋	12.85	1	PC橋	PC 床版橋その他	5.00	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	10	0	15	30.0	50.0	65.0	48.3	主部材	C(3)	66.7	28(27)	11	B	-	-	○	1	B	-	-	-	-	B	42	0.0	5.8	5.8
0056	江下橋	14.62	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	3.60	1967	55	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	20.0	70.0	40.0	43.3	主部材	C(3)	61.7	29(28)	11	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	44	0.0	3.9	3.9
0091	3071-1号橋	5.60	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.30	1975	47	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	60.0	40.0	50.0	50.0	床版	C(3)	55.0	30	11	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	12	0.0	0.0	0.0
0057	水門橋	15.25	1	鋼溶接橋	H形鋼(不明)	3.01	1979	43	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	10	35.0	75.0	65.0	58.3	主部材	C(3)	51.7	31	11	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	50以上	0.0	0.0	0.0
0096	西新田橋	21.80	1	PC橋	PC 床版橋その他	5.75	1995	27	指定なし	その他	0	5	5	0	0	0	10	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	50.0	32	11	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	32	0.0	0.0	0.0
0037	1015-1号橋	7.80	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.30	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	0	5	65.0	65.0	50.0	60.0	床版	C(3)	45.0	33	11	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	42	0.0	4.4	4.4
0086	3053-1号橋	5.00	1	PC橋	PC桁橋(その他)	2.00	1965	57	指定なし	その他	0	0	0	0	0	0	0	45.0	55.0																						

■ :健全度E(5) ■ :健全度D(2)
■ :健全度D(4) ■ :健全度A(1)
■ :健全度C(3)

番号	橋梁名	諸元								重要度評価指標							総合評価指標				部材健全度		優先順位指標 (A=100-B)	優先順位	優先順位区分	管理区分	管理区分内訳										余寿命 (年)	今後50年補修費用		
		橋長 (m)	径間数	上部工 使用材料	上部工 構造形式	車道 幅員 (m)	竣工年	経過年	緊急 輸送路	道路 等級	緊急 輸送路	橋長	車道 幅員	道路 区分	バス 路線	交差 条件	重要度 合計 (A)	耐荷性	災害 抵抗性	走行 安全性	平均 (B)	部材種別					健全 度 ランク	緊急 輸送路	道路 区分	バス 路線	該当数	評価 ①	交差 条件	評価 ②	橋長 5m未満	カルバ ー ト 特異形式		評価 ③	今後5年 (百万円)	残り (百万円)
0049	1100-1号橋	6.50	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.00	1988	34	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	15.0	86	経	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	25	0.0	0.0	0.0
0054	蟹沢橋	9.83	1	PC橋	PC 床版橋その他	5.00	2001	21	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	15.0	87	経	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	38	0.0	0.0	0.0
0084	2208-1号橋	5.90	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.00	2004	18	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	15.0	88	経	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	41	0.0	0.0	0.0
0077	2149-1号橋	2.85	2	RC橋	RC床版橋(その他)	12.30	1975	47	指定なし	その他	0	0	15	0	0	15	85.0	75.0	75.0	78.3	床版	B(2)	36.7	89	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0074	2077-1号橋	3.30	1	RC橋	RC床版橋(その他)	6.53	1975	47	指定なし	その他	0	0	10	0	0	10	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	35.0	90	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.4	0.4
0103	4020-1号橋	3.80	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	6.00	1992	30	指定なし	その他	0	0	10	0	0	10	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	35.0	91	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0039	1037-1号橋	3.27	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.57	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	92	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0061	2027-1号橋	3.65	1	RC橋	RC 中実床版	5.07	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	93	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0063	2029-1号橋	3.60	1	RC橋	RC 中実床版	3.30	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	3	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	94	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0065	2031-1号橋	3.70	1	RC橋	RC 中実床版	3.59	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	95	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0121	5026-1号橋	2.30	1	RC橋	RC 中実床版	3.30	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	96	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.3	0.3
0042	1057-2号橋	2.70	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	5.35	1975	47	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	97	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0080	2171-1号橋	2.00	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	3.60	1975	47	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	98	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0083	2204-1号橋	2.00	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	3.60	1975	47	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	99	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0088	3059-1号橋	2.00	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	3.60	1975	47	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	100	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	1.1	1.1
0112	4081-1号橋	2.00	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	5.00	1975	47	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	101	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0078	2168-1号橋	11.60	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	3.30	1988	34	指定なし	その他	0	0	5	3	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	102	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0110	4038-1号橋	2.20	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	5.20	1997	25	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	80.0	70.0	75.0	75.0	床版	B(2)	30.0	103	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0107	4034-1号橋	2.40	1	RC橋	RC床版橋(その他)	6.00	1975	47	指定なし	その他	0	0	10	0	0	10	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	B(2)	25.0	104	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0035	1009-1号橋	4.35	1	RC橋	RC床版橋(その他)	8.30	1965	57	指定なし	その他	0	0	10	0	0	10	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	20.0	105	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.3	0.3
0036	1011-1号橋	2.12	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.00	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	B(2)	20.0	106	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0073	2076-1号橋	2.81	1	RC橋	RC 中実床版	3.00	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	B(2)	20.0	107	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0097	3175-1号線	2.00	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	4.00	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	B(2)	20.0	108	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0124	5040-1号橋	4.65	1	RC橋	RC 中実床版	4.50	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	B(2)	20.0	109	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0125	5040-2号橋	2.90	1	PC橋	PC 床版橋その他	4.40	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	B(2)	20.0	110	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0048	1085-1号橋	4.65	1	RC橋	RC 中実床版	3.00	1975	47	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	B(2)	20.0	111	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0126	5041-1号橋	4.65	1	RC橋	RC 中実床版	4.00	1975	47	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	85.0	95.0	75.0	85.0	床版	B(2)	20.0	112	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0115	4092-1号橋	2.50	1	PC橋	PC桁橋(その他)	3.50	1996	26	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	75.0	90.0	95.0	86.7	主部材	B(2)	18.3	113	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0071	2070-1号橋	3.18	1	RC橋	RC 中実床版	4.20	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	15.0	114	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.0	0.0
0082	2199-1号橋	2.20	1	RC橋	RC 中実床版	5.00	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	15.0	115	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	1.5	1.5
0117	5002-1号橋	2.10	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	4.40	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	4	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	15.0	116	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	1.0	1.0
0123	5031-1号橋	4.80	1	RC橋	RC 中実床版	3.95	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	15.0	117	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	1.0	1.0
0050	1125-1号橋	4.00	1	RC橋	RC床版橋(その他)	4.00	1991	31	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	15.0	118	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	-	C	50以上	0.0	0.3	0.3
0040	1047-1号橋	2.64	1	RC橋	RC床版(BOXカルバート)	2.20	1975	47	指定なし	その他	0	0	0	0	0	0	95.0	75.0	100.0	90.0	下部工	B(2)	10.0	119	経	C	-	-	-	0	C	-	-	○	○	C	50以上	0.0	1.3	1.3
0019	10-1号橋	4.80	1	RC橋	RC床版橋(その他)	5.05	1975	47	第2次確	1級	5	0	5	10	10	30	100.0	100.0	100.0	100.0	床版	A(1)	30.0	120	経	S	○	○	○	3	S	-	-	○	-	C	-	0.0	0.0	0.0
0017	9-1号橋	8.50	1	PC橋	PC 床版橋その他	3.00	1965	57	第2次確	1級	5	0	5	10	0	20	100.0	100.0	100.0	100.0	主部材	A(1)	20.0	121	経	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	42	0.0	0.0	0.0
0032	北塚橋	9.40	1	PC橋	PC 床版橋その他	6.00	1982	40	第2次確	2級	5	0	10	5	0	20	100.0	100.0	100.0	100.0	主部材	A(1)	20.0	122	経	A	○	○	-	2	A	-	-	-	-	B	50以上	0.0	0.0	0.0
0045	1066-1号橋	5.90	1	RC橋	RC床版橋(その他)	3.00	1965	57	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	100.0	100.0	100.0	100.0	床版	A(1)	5.0	123	経	B	-	-	-	0	C	-	-	-	-	B	42	0.0	0.0	0.0
0092	堀込橋	9.90	1	PC橋	PC 床版橋その他	4.00	1982	40	指定なし	その他	0	0	5	0	0	5	100.0	100.0	100.0	100.0	主部材	A(1)	5.0	124	経	B	-	-	-	0	C	-	-	-						